

		チェック項目	はい	いいえ	意見	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日の利用人数によっては手狭に感じることがある。</li> <li>・活動内容によりスペースの区分けをしている。</li> <li>・気持ちが不安定になったときにクールダウンできるスペースを確保している。</li> <li>・利用児の年齢があがり体も大きくなっていることで動きも大きくなり狭いと感じる。</li> <li>・利用人数が多いときには全体的に声の音量があがり音に敏感な利用児は個室で対応することもある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決まったスペースの中で工夫して広く活動できるように配慮しています。</li> <li>・市内の体育館やコミュニティーセンターを借りることで、大人数でも楽しく活動できる機会を設けています。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用児の人数に対して、十分な指導員数を確保できている。</li> <li>・同時間に送迎が重なるとフロアが手薄になるときがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員は適切に配置しています。</li> <li>・活動によっては、マンツーマン対応ができる人数や、遠方の送迎に対しての人数調整を行っています。</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関からフロア全体にかけてフラットな作りになっている。</li> <li>・利用児や状況に合わせて合理的配慮への取り組みをしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内についてはバリアフリー化されています。また、在籍しているお子様の状況に合わせてその都度、環境整備を行っています。</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるために、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼時に話す機会を設け振り返りを行っている。</li> <li>・毎月、支援会議を開催している。</li> <li>・個別支援記録を参照し、職員一同で振り返りを行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務改善を進めるため、日々の業務に関して職員間で振り返りを行い話し合いの場を設けています。</li> <li>・日々の会話の中でも、気づいたことを伝えあうことで改善につなげるきっかけになっています。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年アンケートを実施している。</li> <li>・随時、ご意見、ご意向をお聞きしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回、アンケートを配布し保護者様からご意見をいただいています。</li> <li>・アンケートでのご意見を参考に事業所の業務改善やより良い支援につなげています。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページにて公開しています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価の集計結果は、保護者様には紙面で配布させていただき、そのほか事業所のHPで公開しています。</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者による外部評価は行っていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、他機関による第三者評価は実施しておりません。</li> </ul>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修は少ないが、機会があれば積極的に参加している。</li> <li>・社内研修は毎月開催している。</li> <li>・防災防犯委員会、感染衛生委員会など話し合う機会を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内で研修委員会を設置し、月一回の分野別研修を開催しています。様々な分野での研修に参加することで職員の資質向上に努めています。</li> </ul>
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画更新時に面談を行い、保護者様、利用者様のニーズや課題を確認している。</li> <li>・職員間で分析し共有することで計画への反映もできている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画を評価する際には、児童発達支援管理責任者が面談を行い、本人及び保護者様のニーズをお聞きしています。その後意向をもとに、職員間で課題分析をし計画を作成しています。</li> </ul>
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・共通のアセスメントツールを使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全事業所共通のアセスメントツールを使用しています。</li> </ul>

適切な支援の提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当間で立案し会議を行っている。</li> <li>・どんなことをしたいか、利用児に確認し取り入れるようにしている。</li> <li>・担当者で話し合い、利用児にあわせた内容を考慮している。</li> <li>・週1回、レク会議を開催している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、担当者がレク案を提案しそれをもとに全体でプログラムを組み立てています。また、年間を通して取り組む活動についてはスケジュールを組み、進めています。</li> <li>・月1回、子どもミーティングを開催し利用児からの意見も積極的に取り入れています。</li> </ul>
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日の利用児に合わせてプログラムが固定化しないように工夫している。</li> <li>・利用児に人気のレクは、再度取り入れるなど楽しめるようにしている。</li> <li>・他事業所のレクやSNS、研修での学びを参考に立案している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週末に次週のレク会議を行うことで、プログラムの見直し等を行い、活動が固定化しないように進めています。今後も様々なツールを活用しながら、日々新しい活動を取り入れていきたいと思っています。</li> </ul>
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平日、土曜日、長期休暇などスケジュールを変えて対応している。</li> <li>・長期休暇、学休日には外出レクなど、放課後では行えない活動を取り入れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定については、個々の状況に合わせて提供しています。また、きめ細やかな提供に繋がれるよう今後も個々の状況を把握していきたいと思っています。</li> <li>・休日にできる活動として、サッカー教室や、歯科指導、ボードゲーム講師など外部講師を招いてのレクも取り入れています。</li> </ul>
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成しているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に応じて、個別・集団活動を組み合わせ計画を立てている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別課題、集団活動での課題の両方の視点から支援内容を組み合わせ個別支援計画を作成しています。</li> </ul>
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝、打ち合わせをし、その日の支援や活動内容の確認を行っている。</li> <li>・役割分担や情報共有を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝行う打ち合わせの中で、その日の役割分担や支援内容を確認する時間を確保しています。</li> </ul>
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で、その日気になったことを共有している。</li> <li>・全員が共通認識のもと支援に携わっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日記録する個別支援記録をもとに、翌日支援の振り返りを行い、職員間で共有しています。</li> </ul>
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につながっているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の支援記録を毎日記録している。</li> <li>・支援会議や、朝の打ち合わせ時に支援の検証をし改善につなげている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、個別支援記録を記入し支援の検証、改善に繋がっています。職員間で話し合う時間を確保することで、日々の様子を様々な角度から共有することができています。</li> </ul>
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間の評価会議を行い、支援内容の見直しの必要性を常時検討している。</li> <li>・定期的にモニタリングをしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は6ヶ月毎に本人及び保護者様と面談させていただき、個別支援計画の見直しを行っています。6ヶ月以内であっても必要に応じて見直しを行う場合もあります。</li> </ul>
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な基本活動を組み合わせながら支援をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイドラインに基づき、複数の活動を組み合わせ支援に繋がっています。</li> </ul>
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児発管が参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者会議には主に、児童発達支援管理責任者が出席しています。必要に応じて、現場で最も関係性ができている指導員が同行する場合があります。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校への送迎時に様子を伝えていただいたり、ケース会議を開催している。</li> <li>・各学校のHP等も活用し情報共有をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校とは、送迎時の引継ぎや電話等を活用し、常に情報共有をしています。状況によっては学校へ訪問させていただき話す機会を設けたり、担当者会議を開催しています。</li> </ul>
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、医療的ケアが必要な利用児はいない。</li> <li>・受け入れる場合は保護者様、医療機関と連携体制を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、対象となるお子様の利用はありません。</li> </ul>
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有ができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前の関係機関とは連絡を取り、必要に応じて情報の共有をさせていただいています。今後も状況に応じて連携体制を整えていきたいと思っています。</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・問い合わせ等があれば、情報提供することができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業後の福祉サービスへの移行に合わせ、相談支援事業所を通じて情報提供を行ったり、直接連絡を取り情報共有をさせていただいています。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修開催時には、積極的に参加しています。専門機関とは、電話や訪問をすることで連携を図っています。</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流することはできていない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、交流することができていない状況にあります。今後は、長期休暇等を利用し交流の機会を検討していきます。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美咲市障がい者自立支援協議会が開催する会議に参加しています。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話や送迎時を利用して、状況を伝えあっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画作成時の面談のみではなく、送迎時や電話等を使って話をする機会を設けています。日々のお子様の様子を伝えるとともに、ご家庭での様子も伺い共通認識のもと支援にあたっています。</li> </ul>
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレントトレーニング等は行っていない。</li> <li>・個別での支援対応は行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレントトレーニングといった専門的なものではありませんが、個々の特性を踏まえたうえでのかかり方や、子育てに関してのアドバイス等を面談時にお伝えすることができます。</li> </ul>
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営規定、利用者負担額等は契約時、支援内容については個別支援計画を作成、説明する際に詳しくお伝えしています。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談があったときには丁寧に対応し助言をしている。</li> <li>・希望があれば面談なども行っている。</li> <li>・相談しやすい環境づくりを心がけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時、利用児本人や保護者様からの相談に応じています。必要に応じて個別支援計画に反映し日々の療育、支援に繋げています。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・父母の会は立ち上げていない。</li> <li>・保護者学習会を開催し案内をしている。</li> <li>・夏祭り等の行事を保護者参加型で実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、父母会や保護者会といった活動は行っておりません。</li> <li>・系列事業所で開催される保護者学習会の案内を配布させていただき参加していただいています。</li> <li>・保護者同士の交流が図れるようなレクリエーションを企画し、参加いただいています。</li> </ul>

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ丁寧に対応しているか	7		・苦情をいただいた際には、すぐに対応し職員間で対策を検討している。	・苦情への対応につきましては、迅速に解決できるよう体制を整えています。苦情受付窓口につきましては、重要説明事項に記載されております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		・月一回「ひかりだより」を発行している。	・定期的に、お便りを発行し情報をお伝えしています。行事の案内や事業所でのお子様の様子等を写真を用いて発信しています。必要に応じて連絡事項を別途配布する場合があります。
	35	個人情報に十分注意しているか	7		・十分に注意している。	・全職員が最新の注意を払っております。関係機関との連携以外は、知りえた情報が漏れることがないよう徹底しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮しているか	7		・特性に応じた配慮をしている。 ・わかりやすく伝えるよう配慮している。	・個々に合わせ、丁寧な情報伝達を心がけています。今後も正確な情報伝達や意思疎通に向けて様々な方法を検討していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7		・夏祭りでは、町内会の各ご家庭にキッチンカーのご案内を配布している。 ・周辺道路の清掃活動をしている。	・地域の町内会活動に参加しています。 ・今後も地域との交流ができるよう連携を図っていきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		・各種マニュアルを策定している。	・各マニュアルは、全事業所共通のものを作成し職員間で周知しています。保護者様へのマニュアルの周知はできていませんが、感染症の情報提供や避難訓練の実施状況などは毎月のお便りや、随時配布しているレターでお知らせしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		・火災、地震、雪害、不審者、消防立ち合いなどの訓練を行っている。 ・毎月、避難訓練を計画し実施している。	・様々な災害を想定し、月1回避難訓練を実施しています。 ・不審者対応訓練では警察に、火災通報訓練では消防に入っていただくことで、より実践的な訓練ができるよう計画しています。今年度は、消防車の見学もさせていただきより災害への意識をもてるよう訓練を行いました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		・外部研修に参加し、事業所内で伝達研修を行っている。 ・事業所内で虐待防止研修を行っている。(年4回)	・定期的に研修を行い虐待防止に努めています。また、外部での研修にも積極的に参加し、職員間で伝達研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	7		・契約時や面談の際に丁寧に説明をさせていただき、必要であれば承を得たうえで個別支援計画への記載をしている。	・現在、身体拘束を行う必要があるお子様の利用はありません。必要な場合は、個別支援計画に記載するほか、本人、保護者様に対して説明、同意をいただいています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		・アセスメント時に保護者様からの情報をもとに対応している。 ・アレルギーがある場合は確認し記録している。	・食物アレルギーがあるお子様に関しては、保護者様との面談等で確認しています。必要がある場合は、医師の指示書に基づき対応しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		・内容を記録し、検証、共有をしている。 ・事例が少ないので今後見直し検証ができるようにしていく。	・ヒヤリハットについてはその都度作成し、職員間で検証及び共有をしています。今後も大きな事故を未然に防ぐことができるよう日々の振り返りを大切にしていきたいと思っております。	